

二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

4月号

令和3(2021)年4月13日

国立市立国立第二中学校

校長 黒田 宏一

国立市富士見台3-30

電話 572-2187

新年度を迎えて～時代の変化に対応し、よりよい成長をめざして

校長 黒田 宏一

新型コロナ元年とも言える昨年度は、学校における教育活動にも様々な影響もあり、変更や中止・延期等を余儀なくされましたが、学校教育のプラス面を改めて実感する1年でもあったと思います。それは、何より生徒一人一人が学ぶことの意味や大切さを知ることができたことです。本年もコロナ禍での教育活動となりますが、「何ができるか?」「どうしたら教育効果を上げられるか?」を創造しながら、全力で取り組んで参ります。

また、4月7日（水）には、第64回入学式を挙行致しました。密を避けるため2回に分けての式となりましたが、185名の生徒が中学校での新たな生活をスタートし全学年560名が揃いました。全ての生徒のよりよい成長を願い、令和3年（2021）年度の学校経営の方針をお知らせします。保護者の皆様、地域に皆様には、本年も変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

《 教育目標 》

たくましく現代に生き、平和で幸福な未来社会を創造する

人間性豊かな生徒の育成をめざす

- 一、よく考え進んで学習する生徒
- 一、思いやりをもち協力する生徒
- 一、自らの心と体をきたえる生徒
- 一、正しく判断し実行する生徒



《 令和3年（2021）年度の学校経営の重点 》

1. 令和3年（2021）年度の重点目標

「学風」に包まれ、「学校風土」が高まる、「良き校風」の学び舎

2. 指導の柱（重点）

（1）意欲を高める学習指導～「学風（学びの風）」に包まれる

- ①全教職員の英知と創意工夫を結集し、主体的に学習に取り組む生徒の育成をめざす。
- ②研究奨励校の研究を通し、「わかる喜び」のある授業、意欲の高まる授業作りに励む。
- ③学びの質を高めるため、授業改善を推進し、「基礎的な知識・技能」の習得に努める。
- ④「思考力・判断力・表現力」を育て、生徒の「学びを活用する力」の伸長を図る。
- ⑤GIGAスクール構想に基づき整備されたICT環境により、教育用タブレットの効果的活用について研究を進める。

（2）規範意識を高め、自他を敬う生活指導～「学校風土」が高まる

- ①率先して全教職員が、生徒の模範となる行動・教育活動の実践を行う。
- ②生徒一人一人に寄り添い、生徒が安心して生活できる（居心地の良い）場を作る。
- ③特別の教科「道徳」の授業を要として教育活動全般を通じて心の教育の充実に努め、「感謝・思いやりの心」を育み、心の成長率NO.1をめざす。

（3）互いの良さを認め合う特別活動～「良き校風」の学び舎

- ①全教員が力を合わせ学級経営、学年経営の充実に図り、温かな人間関係を構築する。
- ②限られた時間の中で、生徒が主体となって活動する学校行事、生徒会活動の充実に図る。
- ③学校教育の一環としての部活動等を通して、自主的・自律的運営力の育成を図る。

（4）信頼される学校づくり

- ①校内研修の充実に図る（学校風土向上等、関係大学と連携した研修）。
- ②特別支援学級「A組」の円滑な運営と「交流及び共同学習」を推進する。
- ③特別支援教室「かがやき」の円滑な運営と拠点校と巡回校との連携強化を図る。

